

横浜市立市民病院 実習オリエンテーション（共通）

実習生の皆さんも、周囲からは病院スタッフの一員として見られます。

このあと説明するルールや注意事項を必ず守り、病院スタッフの一員である自覚をもって実習を行いましょう。

1. 医療安全
2. 感染予防
3. 守秘義務・個人情報への取扱い
4. セキュリティカード
5. ロッカー
6. その他
7. 病院概要
8. 医療憲章・理念・基本方針等

1 医療安全

医療安全に関する基本的な考え方

- 患者さんの立場に立ち、患者さんが安心して医療を受けられる環境を整える
- 横浜市立市民病院の安全管理・医療事故防止対策は病院全体で取り組むこととする

実習生の皆様も、病院内で活動するときは、市民病院職員の一員です。危ないなと思うことに気付いたら、周囲の職員に声をかけましょう。安全な環境は、そこにいる一人一人の意識で作りに上げることができます。ご協力をお願いします。

感染管理に関する基本方針

患者さんやご家族をはじめ、病院に関わる全ての人たちを感染から守るために、

標準予防策と感染経路別予防策を基本とした感染対策を遵守しています



体調不良時には速やかに教員・所属の実習担当者に伝える

<事例>

体調不良を感じつつ実習に来ていた学生がコロナに罹患していたことがわかりました。担当していた患者をはじめ同室の複数の患者や、周りの学生もコロナに罹患してしまいました。

特にコロナの場合は症状出現48時間前から感染拡大のリスクを持っています。早く対応をしなければ抵抗力の弱い患者さんにうつり、命を危険にさらしてしまうかもしれません。

体調不良を我慢して実習を継続するのは❌
教員や実習担当者に体調不良を伝えて適切に対応しましょう。



2 感染予防

(3/3ページ)

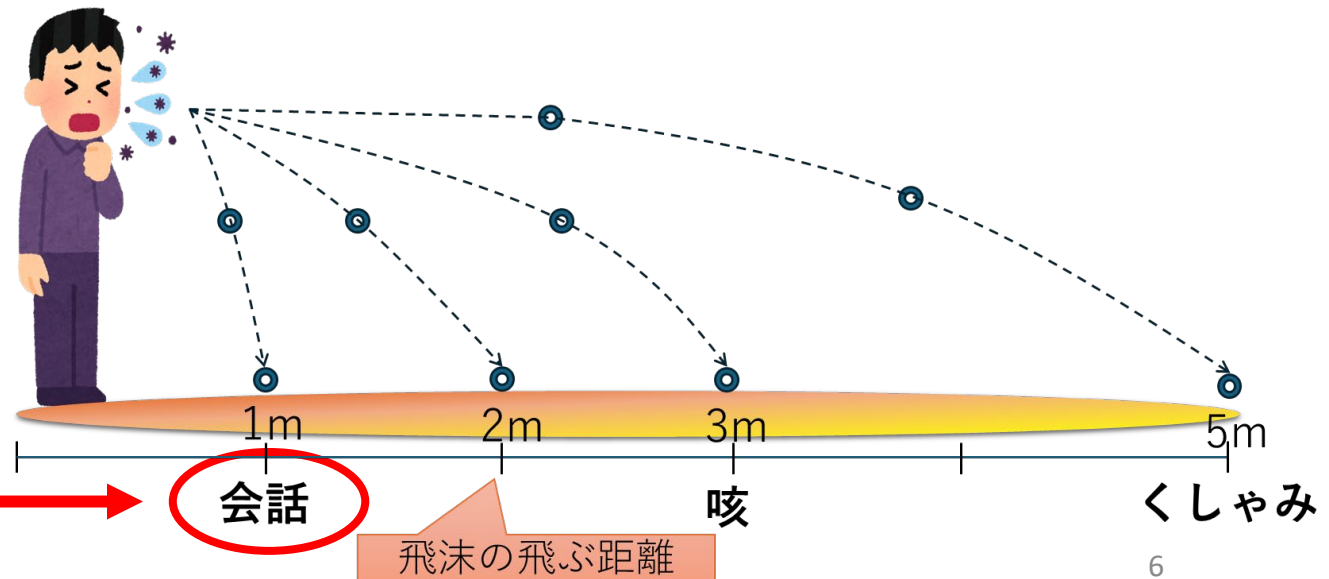
無症状でも実は既に感染しているかもしれません

私生活ではマスクを外している方が殆どではないでしょうか？

誰もが様々な感染症に罹患する可能性がある今、院内で感染拡大するリスクを抑える行動が必要です！

- 院内でのマスクの着用と手指衛生の徹底
- 体調不良時の速やかな対応
休みをとる勇気
- 院内の食事等でマスクを外す場面では
周囲への感染伝播にご注意を！

「飛沫」の飛ぶ距離の目安



守秘義務

実習生は、実習中に知り得た患者及び病院並びに委託事業者に関する秘密について、実習期間中及び実習終了後においても他に漏らしてはならない。

(横浜市立市民病院実習生受入要綱第6条)

3 守秘義務・個人情報の取扱い

(2/2ページ)



- 個人情報を院外に持ち出さない。電子メールによる個人情報送信禁止
- 外部記憶媒体（USB メモリ）の使用は原則禁止（病院指定USBは可）
- 個人情報を職員以外の人が目にする事が無いよう配慮してください。
- 個人情報を含む裏紙の使用は禁止です。
- 実習中の出来事のSNSへの投稿は禁止です。また、院内のEV、廊下などの共有スペース、電車やバス、飲食店などでの公共の場での発言には注意してください。（誰が聞いているか見ているかわかりません）

4 セキュリティカード

オリエンテーションで説明します。

5 ロッカー

オリエンテーションで説明します。

6 その他

- 実習生も病院スタッフの一員であることを意識して行動してください。
- 院内での写真撮影はできません。（許可を得た場合は除く）
- 病院敷地内及び病院周辺道路における喫煙は厳禁です。
- 着衣、頭髪、手指、爪は清潔に保ってください。
- 患者さんに接する際は、言葉遣い、態度に注意してください。

7 病院概要

(1/3ページ)



1	名称	横浜市立市民病院
2	所在地	〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町1番1号
3	電話	045-316-4580（代表）
4	病院長	中澤 明尋
5	許可病床数	650 床（うち感染症病床26 床）

6 診療科

腎臓内科、糖尿病リウマチ内科、血液内科、脳神経内科、
呼吸器内科・腫瘍内科、消化器内科、循環器内科、小児科、消化器外科、
炎症性腸疾患（IBD）科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、
救急脳神経外科、脳血管内治療科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、
泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、神経精神科、
リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、
歯科口腔外科、感染症内科、救急診療科、病理診断科、緩和ケア内科

8 外来受付時間

新患患者 8 : 00 ~ 11 : 00 (診療開始 8 : 45)

再診患者 8 : 00 ~ 11 : 00 (診療開始 8 : 45)

午後専門外来 医師の判断、指示により受診をご案内いたします。

9 休 診 日

土曜日、日曜日、国民の祝日・休日、年末年始 (12 月 29 日 ~ 1 月 3 日)

10 医療機器の共同利用検査

PET-CT、CT (単純、造影)、MRI、RI 検査、上部消化管内視鏡検査、
心臓スクリーニング検査、血管スクリーニング検査、マンモグラフィ検査、
骨密度測定検査、歯科CT検査

<横浜市立病院医療憲章>

私たちは、病院を利用される市民の皆様が、質の高い医療サービスを安心して安全に受けることができるよう、次の5項目を推進してまいります。

- 1 患者さんの声を尊重し、相互の信頼関係に基づいた医療サービスを提供してまいります。
- 2 患者さんの知る権利を尊重してまいります。
- 3 インフォームドコンセント（説明と、患者さんの理解・選択に基づく同意）を的確に行い、患者さんの自己決定権を尊重してまいります。
- 4 患者さんのプライバシーを尊重してまいります。
- 5 医療に関して、高い倫理観、十分な知識、確かな技術を持ち、さらなる研鑽に努めてまいります。

＜横浜市立市民病院 理念＞

私たちは、安全で良質な医療を提供すると共に、「安心とつながりの拠点」として、市民の健康な生活に貢献します。

＜横浜市立市民病院 基本方針＞

- 1 患者との信頼関係に基づく最良の医療を、高い倫理観を持って提供します。
- 2 高い技術と豊かな人間性を持ち、地域医療を担う人材を育成します。
- 3 地域の医療機関や関係機関と連携し、地域医療の質向上に貢献します。
- 4 救急医療や小児・周産期医療など、求められる政策的医療に率先して取り組みます。
- 5 大規模災害や感染症に対し、市民の健康危機管理の拠点となります。
- 6 良質な医療を提供するため、持続可能で自立した経営を行います。
- 7 職員が自らの成長を実感し、働きがいのある病院を創ります。